

桜木東だより

校訓
夢をもち
よく学び
よく遊び
よく鍛えよ

桜木東小 学校便り No.21
発行日 令和6年11月11日
校長 片山 明光

【学校教育目標】 夢をもち 人間性豊かで たくましく 創造的に生き抜く児童の育成

自分の生き方について考えています!!

11月7日(木)に6年生が総合的な学習の時間で「仕事学びフォーラム」を行いました。「様々な仕事に携わる地域や保護者の方々のお話を聞くことを通して、働くことに関する情報や働くことの思いを知り、自分の生き方やありかたを考える素地を養う」ことを目的としています。保護者の方や地域の方、8人でおいでいただき、体育館に8つのブースを作り、子どもたちが、自分で選んだ4人の方にお話を聞き、質問をするという形式でした。事前に子どもたちから聞いてみたい内容のアンケートを取って8人の方々に渡してあったので、子どもたちの興味のある話・知りたいことなどを聞くことができました。6年生は以前「仕事学びWeb」でJR九州のいろいろな仕事をされている人の話をオンラインで聞き、先月1型糖尿病の元エアロビック選手の大村詠一さんのお話を聞くなど、様々な人の生き方を学習しています。そして今後、自分自身の生き方について考え、プレゼンテーションでまとめ発表する予定になっています。とても楽しみです。

小学生が周りの大人から仕事や生き方について話を聞くことについては、次のような効果があるといわれています。

- ① **視野が広がる** 様々な職業や生き方を知ることで、自分の知らなかった世界が広がります。子どもたちは自分が将来どんな人になりたいか、どんな職業につきたいのかイメージが具体的になります。
- ② **自分の価値観や興味を見つける** 大人のお話を聞くことで、自分が「面白そう」「自分もやってみたい」と感じることや「自分には合わないかもしれない」と感じるが見えてきます。これにより自分の興味や価値観を理解しやすくなります。
- ③ **目標設定や努力の意味を学べる** 大人がどうやって目標を立て、それに向かって努力しているかを知ることで、目標に向かって努力することの意味やプロセスを学べます。小学生にとっては、目標を持つことや計画的に行動することの大切さを理解するきっかけになります。
- ④ **困難や失敗への向き合い方を学べる** 大人の経験から、失敗や困難がどのように人生に影響し、それを乗り越える力がどのように生まれるのかを知ることができます。子どもたちは「失敗しても大丈夫」「挑戦することが大切」という考えを学び、ポジティブな心構えをもちやすくなります。
- ⑤ **キャリアや仕事の多様性に気づく** 将来の選択肢が学校で学ぶ内容にとどまらないこと、様々な分野で活躍することができることを知ります。これにより、「自分も好きなことや得意なことを仕事にすることができるかもしれない」と感じられるようになります。

今年度初めて行った取り組みでしたが、上記のような効果があると考え、来年度以降もぜひ続けていきたいと考えています。



製造業(太陽光発電機器)



看護師(新生児集中治療室)



高校教師(通信制高校)



警察官(熊本県警 東署)



看護師(熊本心臓リハビリ事業参謀)



農業(営農組合会長)



代表取締役(プロデューサー)



横井小楠顕彰会会長